

筑波大学 vs 桐蔭横浜大学

5月4日(土・祝)
11:30K.O.
たつこのこ

2分2敗と、いまだ白星なしの苦しい戦いが続いている筑波大。前節もアグレッシブに攻撃し、5ゴールを奪ったところまではよかったが、失点も5と痛すぎるドロウに終わってしまった。

ここまでの4試合を見るかぎり、守備を立て直そうとすると攻撃に迫力を欠き、アグレッシブに仕掛けると守備が不安定になるという悩みを抱えている。前節の東洋大戦では相手のスピードある攻撃、ドリブルにズルズルとディフェンスラインが下がってしまい、チーム全体としての守備の統一を図りきれない課題が浮き彫りとなった。

また、自分たちがボールを保持している時間帯のリズムはいいが、相手のポゼッションになると途端にリズムが悪くなってしまふのが気がかり。悪い流れを我慢しながら、もう一度自分たちのリズムに引き戻す力をつけていきたい。

2連敗スタートのあと、2引き分けと粘りのサッカーを見せている桐蔭大。優勝争いをしている早大を相手にドロウは十分な手応えといえるが、前半39分に先制点を奪って勝ちきるチャンスもあっただけに、「結果が引き分けということは残念だった。勝点3を取

りたかった」と、八城修監督も悔しそうな表情を浮かべた。それでも、ここまで押される展開が多かっただけに、早大戦で攻撃面が機能したのは自信になるはず。「相変わらず奪ったボールを失う回数が多かった」(八城監督)という反省点こそあるものの、確実に調子が上向きなのは間違いない。「筑波大戦こそは勝ちたい」(八城監督)

昨年のリーグ戦での対戦はなし

| 筑波大 | | | | 桐蔭大 | | | |
|--------|--------|--------|--------|-------|-------|--|--|
| 12. 三丸 | 13. 曾山 | 8. 山崎 | 3. 香西 | | | | |
| 4. 岸 | | | 6. 福島 | | | | |
| | 3. 谷口 | | 9. 大泉 | | | | |
| 1. 神舎 | 11. 中野 | 9. 赤崎 | 10. 坪井 | 5. 金子 | 1. 島崎 | | |
| | 8. 上村 | | | 7. 平山 | | | |
| 2. 田代 | | | | 4. 古澤 | | | |
| 6. 片岡 | 23. 吉川 | 11. 山根 | 20. 長谷 | | | | |

早稲田大学 vs 流通経済大学

5月4日(土・祝)
13:50K.O.
たつこのこ

開幕戦で順大に0-1で敗れながら、その後は2連勝と順調に勝点を重ねてきた早大だったが、前節の桐蔭大戦は1-1の引き分け。前半39分に先制点を奪われたものの、後半15分に同点に追いついたところはさすがだが、「勝ちたかったし、勝ちきらなければいけない試合だった」(古賀聡監督)

「勝ちたかったし、勝ちきらなければいけない試合だった」(古賀聡監督)というように、悔いの残るゲームとなってしまった。1点を失ってからは、目が覚めたように自分たちのサッカーをアグレッシブに展開したが、「自分たちが追求してきた戦い方を、前半はできなかったことが課題」(古賀監督)

立ち上がりのゲームの進め方が課題といえるだろう。また、もともとゴールを多く取るチームではないが、やはり1点では勝ちきれない試合も出てくる。2点目を奪うような戦いをしていきたい。

開幕から苦しい戦いが続いていた流経大。3試合で1ゴールと攻撃のところで力を発揮できなかったが、前節の慶大戦は3ゴールを奪うことに成功した。「やっと点が取れたし、目標であるディフェンス面も失点1で抑えることができた。相手とはちょっとした差だ

と思うが、勝ててよかった」(中野雄二監督)この1勝を大きな自信に変えていきたいところだが、中野監督は気持ちを引き締める。「3点目はラッキーな点だったし、あのようなことが逆になる場合もある。相手チームをリスペクトして、胸を借りるつもりでベストを尽くしたい」(中野監督)後半26分に相手選手が退場したが、そこから逆に相手の思いきりのよさに受け身に回ってしまい、1失点してしまったのは反省点。90分間集中したい。

昨年の対戦：前期/早大3-2流経大、後期/早大2-2流経大

| 早大 | | | | 流経大 | | | |
|--------|--------|--------|---------|-------|--|--|--|
| 6. 三竿 | 8. 近藤洋 | | 2. 田向 | | | | |
| | | 23. 森保 | | | | | |
| 13. 金澤 | 11. 片山 | 9. 石井 | 5. 川崎 | | | | |
| | 18. 小松 | | | | | | |
| 1. 松澤 | | 18. 田上 | 7. 中山 | 1. 原田 | | | |
| | 5. 池西 | | | | | | |
| 2. 奥山 | 9. 榎本 | 4. 中美 | 32. 中津川 | | | | |
| | | | 10. 黒田 | | | | |
| 12. 八角 | 7. 近藤貴 | | 3. 鈴木 | | | | |

※布陣は前節のメンバーを参考にした予想

JR東日本カップ 2013 第87回 関東大学サッカーリーグ戦



OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

VOL.25-NO.5 Division1



編集：加茂郁実 印刷：関東大学サッカー連盟 協力：関東大学サッカーサポーターズクラブ

日体大が4連勝で専大と並走

ゴールデンウィークの連戦に突入した『JR東日本カップ2013 第87回関東大学サッカーリーグ戦』。学校が休みになって練習に集中しやすいという利点がある一方、中1日でのゲームもあるということとコンディションの問題がのしかかってくる。総合力が問われそうな連戦になりそうだが、まずは前節を簡単に振り返ろう。

開幕から3連勝と、スタートダッシュに成功した専大。これまでのゲームと違い、かなり苦しい状況に追い込まれた前節だったが、それでも最終的には2-1の逆転劇で順大を下し、4連勝を飾った。個人技が光った一戦だったといえる。順大は自分たちらしいサッカーを披露しているが、決定力不足で勝点を失った。

日体大は前半28分にオウンゴールから先制点を奪い、中大相手に1-0で勝利。無傷の4連勝と好調をキープしている。中大は今シーズン初黒星を喫した。

早大と桐蔭大の一戦は、ようやく前節から自分たちらしさを発揮しだした桐蔭大が先制点をゲット。しかし、早大も譲らず後半に同点に追いつき、そのままドロウに終わった。

優勝争いに絡むためにはこれ以上負けたくない明大と国士大のゲームは、国士大が前半に先制点を奪ったが、後半の終盤に明大も反撃を

得点ランキング

| | |
|------------|----|
| 仲川 輝人 (専大) | 4点 |
| 長澤 和輝 (専大) | 4点 |
| 長谷川竜也 (順大) | 4点 |
| 前澤 甲気 (専大) | 4点 |
| 以下3点4名 | |

アシストランキング

| | |
|-------------|-------|
| 仲川 輝人 (専大) | 3アシスト |
| 稲葉 圭吾 (専大) | 2アシスト |
| 梅村 徹 (日体大) | 2アシスト |
| 宮内 啓汰 (日体大) | 2アシスト |
| 北爪 健吾 (専大) | 2アシスト |
| 上村 岬 (筑波大) | 2アシスト |

開始し、途中出場の三橋準斗(4年)が2ゴール。選手起用がスバリ当たり、逆転勝利を収めた。国士大は力なく連敗。流経大と最下位・慶大の一戦は、流経大が要所でゴールを奪って3-1の快勝。慶大は退場者を出してしまったこともあったが、4連敗と苦しいスタートになってしまった。筑波大 vs 東洋大は美味な打ち合いに、5-5は見ているものにとって面白いゲームだったが、両チームともに守備が課題となった。

JR東日本カップ 2013 [第87回] 関東大学サッカーリーグ戦 星取表

| 順位 | チーム名 | 専大 | 日体大 | 中大 | 明大 | 早大 | 順大 | 流経大 | 東洋大 | 国士大 | 筑波大 | 桐蔭大 | 慶大 | 勝数 | 敗数 | 同点 | 得失点差 | 勝点 |
|----|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----|----|----|------|----|
| 1 | 専大 | | 5月26日 | 5月18日 | 後半戦 | 後半戦 | 201 | 5月6日 | 301 | 5月3日 | 5月12日 | 602 | 601 | 4 | 0 | 17 | 5 | 12 |
| 2 | 日体大 | BWMS | | 100 | 後半戦 | 5月18日 | 5月3日 | 200 | 301 | 100 | 後半戦 | 5月6日 | 5月11日 | 4 | 0 | 7 | 1 | 6 |
| 3 | 中大 | 味フィ西 | 001 | | 5月26日 | 後半戦 | 200 | 5月11日 | 5月4日 | 後半戦 | 5月6日 | 101 | 100 | 2 | 1 | 4 | 2 | 7 |
| 4 | 明大 | 後半戦 | 後半戦 | 味フィ西 | | 5月12日 | 5月5日 | 000 | 001 | 201 | 5月19日 | 302 | 5月3日 | 2 | 1 | 5 | 4 | 7 |
| 5 | 早大 | 後半戦 | たつこのこ | 後半戦 | 味フィ西 | | 001 | 5月4日 | 5月6日 | 5月25日 | 100 | 101 | 201 | 2 | 1 | 4 | 3 | 7 |
| 6 | 順大 | 102 | 千葉東総 | 002 | フクアリ | 100 | | 5月18日 | 5月11日 | 500 | 5月25日 | 後半戦 | 後半戦 | 2 | 0 | 7 | 4 | 6 |
| 7 | 流経大 | たつこのこ | 002 | たつこのこ | 000 | たつこのこ | 味フィ西 | | 後半戦 | 後半戦 | 101 | 5月26日 | 301 | 1 | 2 | 4 | 4 | 5 |
| 8 | 東洋大 | 103 | 103 | 荻野 | 100 | 三ツ沢 | 古河 | 後半戦 | | 5月19日 | 505 | 後半戦 | 5月26日 | 1 | 2 | 8 | 11 | -3 |
| 9 | 国士大 | 味フィ西 | 001 | 後半戦 | 102 | 味フィ西 | 005 | 後半戦 | 川口 | | 201 | 5月11日 | 5月5日 | 1 | 0 | 3 | 9 | -6 |
| 10 | 筑波大 | 味フィ西 | 後半戦 | 味フィ西 | 川口 | 001 | 味フィ西 | 101 | 505 | 102 | | 5月4日 | 後半戦 | 0 | 2 | 7 | 9 | -2 |
| 11 | 桐蔭大 | 206 | 味フィ西 | 101 | 203 | 101 | 後半戦 | BWMS | 後半戦 | 味スタ西 | たつこのこ | | 5月18日 | 0 | 2 | 6 | 11 | -5 |
| 12 | 慶大 | 106 | 古河 | 001 | 江戸陸 | 102 | 後半戦 | 103 | 味フィ西 | 荻野 | 後半戦 | たつこのこ | | 0 | 0 | 4 | 3 | 12 |

体育会学生のための

リクナビ就職エージェント

戦いの中に、成長がある。

部活と就活にエールを送る！体育会学生のための「リクナビ就職エージェント」

<http://job.rikunabi.com/agent/athlete/info02/>

RECRUIT

専修大学 vs 国士館大学

5月3日(金・祝)
13:50K.O.
味フィ西

「相手の順大はこれまでもいい試合をしていたし、難しい試合になると思っていた」（源平貴久監督）

というように、前節の順大戦は苦戦をしいられた専大。先制点を献上し、すぐさま同点に追いついたものの、その後、逆転までに時間がかかってしまった。

また、守備の不安定さは相変わらず。最後は体を張ってチーム全体で守っていたが、相手のスピードある攻撃についていけず、最後は自慢の足も止まってしまったのは問題点だ。

全日本大学選抜のメンバーが合宿に参加したことから、その疲れもあるのだろうが、やはり前期リーグは厳しい戦いが続くと思わなければいけないだろう。相手のほうが決定機は多かっただけに、しっかり反省することが大事だ。

「個人技の部分で勝っているのが現状。ただし、こういった苦しいゲームでもしっかりと勝ちきれたことが、これまでのどのゲームよりも大きい」（源平監督）

ここから連戦となるが、結果を出し続けていけば波に乗るはずだ。

明大に1-2で敗れた国士大。前半43分に先制点を決めるなど決して悪い内容ではなかったが、後半に2失

点して逆転負けとなった。

「チャンスを決められるかどうか。試合の引き寄せ方を考えれば、明大のほうが集中していた」（細田三二監督）

前半のうちにGK小澤章人（3年）が負傷交代というアクシデントがあったが、もう少しアグレッシブさを追求したかった。特に、セカンドボールのところであと一步の詰めめ甘さがあり、相手に中盤を支配されてしまったのが痛い。本来のハードで激しい国士大サッカーを、さらに徹底させたいところだ。

昨年の対戦：前期/専大3-2国士大、後期/専大3-4国士大

| 専大 | | | 国士大 | | |
|--------|--------|--------|--------|---------|--|
| 34. 小口 | 11. 前澤 | | 9. 坂谷 | 29. 山田 | |
| 4. 本名 | | | 11. 児玉 | 13. 仲島 | |
| | 7. 長澤 | | | 20. 松本 | |
| 1. 福島 | 14. 星野 | 22. 山川 | | 21. 久保田 | |
| | 8. 下田 | | | 7. 橋本 | |
| 3. 萩間 | | | 25. 木下 | 3. 吉田 | |
| 2. 北爪 | 10. 仲川 | | 14. 進藤 | 12. 加藤 | |

日本体育大学 vs 順天堂大学

5月3日(金・祝)
13:50K.O.
千葉東総

開幕から快調に4連勝と結果を出している日体大。前節は中大を1-0で下したが、試合内容に関していえば決して楽なものではなかった。

「11人でしっかりと守備ができた。自分たちの攻守の切り替えも意識し、選手同士の距離感もよかった。守備に関してはパーフェクトに近いぐらい、みんな頑張ってくれたと思う」（倉又寿雄監督）

相手にボールを保持される時間が長かったものの、守備でコントロールを握りカウンターで対抗。そして、オウンゴールながらもしっかりと点を奪った。一方で、「ボールを奪ったあと、すぐに失ってしまうことが多かった。連戦に備えて、自分たちの時間帯を作るということをやっていかなければいけない」（倉又監督）

専大に1-2で敗れはしたものの、今年の順大は一味違うという姿を見せた。

「どうしても1点は取りたいという気持ちがあった」（吉村雅文監督）

豊富な運動量で高い位置からプレスをかけてボールを奪うと、そこから素早く展開。専大をゴール前にくぎ付けにするシーンもあった。

「チャンスは作ることができた。決してうまい選手がい

るわけではないが、選手が考え、しっかりと戦ってくれている。それがあいつの攻撃につながっている。でも、そこで決めることができないのが今の問題」（吉村監督）

決定力さえあれば勝てた試合といえるが、チームの地力は確実についてきている。ここで気を緩めることなく、さらに質の部分を高めていくとともに、専大の個人技をほめるべきとはいえ失点シーンは修正していきたいところだ。

昨年の対戦：前期/日体大1-1順大、後期/日体大1-0順大

| 日体大 | | | 順大 | | |
|--------|--------|--------|--------|----------|--|
| 2. 宮内 | 15. 阿部 | | 7. 和田 | 16. 吉永 | |
| 5. 中西 | | | 20. 山崎 | 3. 清水 | |
| | 10. 稲垣 | | | 6. 岡崎 | |
| 1. 伊藤 | 9. 田中 | 11. 北脇 | | 21. 大畑 | |
| | 6. 石井 | | | 14. 長谷川竜 | |
| 4. 菊地 | | | 11. 原田 | 4. 谷奥 | |
| | | | 17. 築場 | 2. 友澤 | |
| 35. 川田 | 7. 梅村 | | | | |

明治大学 vs 慶應義塾大学

5月3日(金・祝)
13:50K.O.
江戸陸

国士大を2-1で下して2勝目を挙げた明大だが、手放して喜べる状態ではない。

「国士大のサッカーははっきりしていた。対応しやすかったはずが、うまく対応できなかった」（神川明彦監督）

前半43分には先制点を献上するなど、前半の戦い方には大いに反省が残る。それでも、ハーフタイムを経てしっかりと修正すると、後半の終盤に2ゴールを挙げて逆転に成功した。

「ウチは逆転勝ちがあまりないので、土壇場でひっくり返したことは自信になる。これから苦しい試合があっても逆転できたという形を思い出し、そこに立ち返るようなゲームにしていきたい」（神川監督）

一方で自分たちの力を完全に発揮しているかといえば、物足りなさはある。最後はシュートで終わるなど、さらに積極性を見せたいところ。ここから粘り強さを発揮できるか。

開幕から4連敗で最下位に低迷している慶大。

「前半はあまりにもアクションが少なすぎた」と須田芳正監督が流経大戦後に話したように、開始5分に失点しては自分たちのサッカーができないのも致し方ないだろう。

それでも途中は慶大らしいサッカーを披露していたが、そこでゴールを奪えなかったのが痛かった。逆にセットプレーから2失点目を喫するなど、ゲームコントロールに難を残した。後半26分に退場者を出してから、「やるのがはっきりして、われわれのペースで1点取ることができた」（須田監督）

そうすると、やはり課題は前半の戦い方。力がないわけではないだけに、何とか勝点に結びつけたいが……。

出場停止：宮地元貴（慶大）

昨年の対戦：前期/明大2-3慶大、後期/明大3-1慶大

| 明大 | | | 慶大 | | |
|--------|--------|--|--------|--------|--------|
| 2. 八塚 | 8. 和泉 | | 11. 近藤 | 33. 溝淵 | |
| 32. 小出 | | | | 34. 井上 | |
| | 10. 矢田 | | | 23. 山内 | |
| 1. 三浦 | | | 10. 武藤 | 5. 増田 | 12. 福本 |
| | 17. 差波 | | | 7. 磨見 | |
| 3. 山越 | 11. 野間 | | | 8. 松下 | |
| 5. 小川 | 35. 道淵 | | 6. 山浦 | 4. 保田 | |

中央大学 vs 東洋大学

5月4日(土・祝)
13:50K.O.
荻野

負けなしの中大にとって、まずは3連勝の日体大を止めたかったところだが、結果は0-1で敗れた。

「正直、内容だけで勝敗が決まるのであれば、ウチが勝っていたという気持ちはあるが、負けは負けです」と、白須真介監督が試合後に話したように、決して内容は悪くなかったが勝ちきれなかったというのがすべてだろう。

上位との差がこれまで以上に開いてしまった。勝たなければいけないという、心理的な影響もあったのかもしれない。

また、ボールの保持率では相手を上回っていたが、「そこから得点に至るまでのプレーが、まだ身についていない。フィニッシュの数が少ないし、相手の守備をどう崩していくかを、しっかり考えてやっていかなければいけない」（白須監督）

連敗だけは絶対に避けたいが……。

前節の東洋大は、筑波大を相手に打ち合いを演じて5-5のドロー。アグレッシブに攻撃できた部分は十分に評価できるが、とにかく5失点の部分を修正していかないと勝点には結びつかない。

「しっかりとボールに対していかなければいけなかった

が、時間帯によってはいけない場面があった。また、いけないときにどうやってチームとして守備をするのかも考えていかなければいけない」（古川毅監督）

攻撃面では、「これまであまり見せることができなかった背後を狙うという部分を、もう一度原点に立ち返ってやった。そこが出たところはよかったと思う」（古川監督）

ボールを奪ってからのスピードに乗った攻撃は、相手もかなりてこずっていただけに続けていきたい。

昨年のリーグ戦での対戦はなし

| 中大 | | | 東洋大 | | |
|----------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 6. 高瀬 | 7. 砂川 | | 14. 平石 | 7. 馬渡 | |
| 27. 小出 | | | | 5. 藤井 | |
| | 8. 田辺 | 9. 木村 | | 8. 年森 | |
| 1. シュミット | | | 13. 川森 | 10. 桑田 | 1. 浅沼 |
| | 4. 細見 | 11. 川越 | | 33. 篠田 | |
| 3. 大和田 | | | | 4. 郡司 | |
| 2. 古賀 | 16. 渡辺 | | 9. 三田 | 30. 石坂 | |

※布陣は前節のメンバーを参考にした予想